

ムジーク・クライン室内合奏団による出前音楽授業を実施 宇治市芸術文化協会とNPO法人教育行政支援機構がコラボレーション 2月25日(木)宇治市立木幡小学校6年生4学級へ出前!!



洛タイ新報より

子供達に本物の演奏と合奏の体験を届けるために、当協会とNPO法人教育行政支援機構が協力し、公立小学校の音楽の授業に宇治市で活動する当協会の会員、ムジーク・クライン室内合奏団が訪問しました。

この事業は昨年2月18日、宇治市立菟道小学校5年生の2学級を訪れて実施したところ、大変好評を得た事を受けて、今回は2校目となる宇治市立木幡小学校での出前授業が行われました。

音楽室で子供たちは合奏団を目の前に緊張した様子でハンガリー舞曲第5番、アイネクライネナハトムジークを聴きました。

その後1人ずつ実際に楽器を持ち、合奏団とパツフェルベルのカノンを合奏する体験をしました。

宇治てまりの会 作品展

伝統の柄を色鮮やかな色系で織りなし、心をこめて制作された宇治てまり、作品展が3月26日～31日の期間ゆめりあうじ1F「ギャラリーステップワン」に於いて開催されました。日本に古くから伝わる手まりは美しく幾何学的な模様が奥深いものです。季節を感じさせる桃の節句にちなんだ作品や、大輪菊をモチーフにした作品など多数が展示されました。



洛タイ新報より

宇治マンドリンアンサンブル フローラ 宇治っ子朗読劇団☆Genji

コラボレーションステージ

源氏物語「若紫」「宇治十帖」を繰り広げる

宇治マンドリンアンサンブルフローラは、近年民話を題材にしたナレーションが入った作品を取り上げ、人の声とマンドリンの音色が大変よく調和した舞台で好評を博しています。3月14日、宇治市文化センター大ホールに於いて、宇治っ子朗読劇団☆Genji との共演は透明なマンドリンの音色と、当時を想わせる装束の朗読劇で源氏物語の世界観を表現しました。



洛タイ新報より

大阪交響楽団

心に響くクラシック名曲コンサート 主催(公財)宇治市文化センター

4月18日(日)、宇治市文化センター大ホールに於いて、大阪交響楽団の演奏会が開催されました。コロナ禍、様々なイベントや企画が中止になる中、宇治市でプロオーケストラの演奏を久々に聴くことができた事は大変素晴らしい出来事でした。海外からの入国が制限されたためか、指揮者が変更されるなどのアクシデントがありながら開催に至ったことは、関係者のご努力が多々あった事と想像に難くありません。宇治市文化センターでは、毎月の映画や「Osaka Shion Wind Orchestra 演奏会」なども開催されています。

